



令和4年度 福賀小だより

Vol.16
2022.12.9

目標に向かって駆け抜けました！

12月1日。

校内持久走大会を行いました！

今年の大会

いつもと違うことがたくさんありました！

①道路工事の関係で走るコースが
変わりました！

(これは仕方のないことです…。)

②コースが変わったことで

沿道の応援がこれまでよりも増えました！

(皆さん、ありがとうございます！)

③子どもたちと一緒に走ってくださる方が
増えました！

(伴走者が、児童数と同じほどいるなんて
他の学校では考えられません！)

そして、何より嬉しかった違いは、

④11月からの練習期間、

子どもたちは、

先生たちから声を掛けられなくても

自分たちから練習に取り組んでいた！！

…ということなのです！！

今年度の子どもたちチャレンジ目標は、

「自分が考え、自分が行動する！

～新しい自分の発見～」です！

自分なりの目標をしっかりと立てて、

さらに、その目標をかなえるために

何をすべきかを考えて、

練習という形で努力し続けた！

そこが、本当に素晴らしい！！

さて、

どの子も

苦しくても最後までがんばり抜いた本大会！

「新しい自分」を発見できた子はいたかな？！



本の魔法使い！ 来校！



11月29日。

「ブックトーク&選書会」

というイベントを

保護者のみなさんや地域のみなさんにも

お声がけをして、

学校と育友会と学校運営協議会の共催で
開催しました。

そのイベントの中身は、

福賀小学校の図書室に置きたい本を
平積みされている

500冊もの本の中からみんなで選び、

実際に購入をしてしまおう！

というものです！・・・といっても、

500冊の本が

ただ単に、

ずらっと並べられているだけではありません。

「本の魔法使い」にも

学校に来ていただいているのです！

この方が紹介される本は、本当におもしろい！

この方に本を紹介されると、

まるで魔法にかかったように、

その本が読みたくて読みたくて読みたくて
たまらなくなるのです！！

魔法の効き目があったからなのか

結果、100冊を超える本を図書室用に
購入することになりました！

・・・と書きながら、

私は出張でこのイベントに参加できず、

と一てつも悔しい思いをしたのでした……。

※「本の魔法使いのようだ」と私が勝手に思っている
その方は、下関市にある児童図書専門店
「こどもの広場」代表の横山眞佐子さんです。

文責：中野